

# とちぎウーマン応援塾 2018

～女性（わたし）の想いをカタチにしよう～

とちぎ男女共同参画センター 事業推進課

# 平成30年度とちぎウーマン応援塾2018 日程表

日 時		内 容	講 師	
1	7/7(土) (会場)301研修室	9:45~10:00	オリエンテーション	
		10:00~10:50	開講式	開講式挨拶 所長 松村 誠
		11:00~12:00	講義「男女共同参画社会の現状と課題について」	所長 松村 誠
		13:00~15:00	講義「協働」～女性が拓く新たな可能性～	宇都宮大学 教授 陣内 雄次 氏
2	8/4(土) (会場)301研修室	10:00~12:00	講義「女性活躍の重要性について」 ～男女共に生き活きと活躍し、豊かに人生を生きられる社会に向けて～	栃木県名誉農業士 御子貝 荒江 氏
		13:00~15:00	グループ研究「身近な課題を解決するチカラをつける①」	(公財) とちぎ男女共同参画財団 主査 芳村 佳子 氏
		15:00~15:30	NWEC (ヌエック・国立女性教育会館) 研修オリエンテーション	センター職員
3	8/30 (木) ～31 (金)	1日目 9:00~20:30 2日目 8:30~20:30	県外研修 独立行政法人国立女性教育会館 (NWEC) 男女共同参画推進フォーラム参加	於：独立行政法人国立女性教育会館 (埼玉県)
4	9/8(土) (会場)302研修室	10:00~12:00	講義「男女共同参画を進める統計の基礎知識と活用」 「課題解決のための統計の見つけ方と活用」	お茶の水女子大学大学院 准教授 斎藤 悦子 氏
		13:00~15:00		
5	10/6(土) (会場)301研修室	10:00~12:00	講義・ワークショップ 「女性リーダーとしてのコミュニケーション術 ～受けとめ方と伝え方～」	有限会社フェードイン 代表取締役 工藤 敬子 氏
		13:00~15:00		
6	10/27(土) (会場)301研修室	10:00~12:00	グループ研究「身近な課題を解決するチカラをつける②」	(公財) とちぎ男女共同参画財団 主査 芳村 佳子 氏
		13:30~14:50	グループ研究発表会	
		14:50~15:00	閉講式	閉講式挨拶 所長 松村 誠
		15:10~16:00	交流会	

# 第1回 7月7日(土)

10:00~15:00

## ➤ 開講式

## ➤ 講義「男女共同参画社会の現状と課題について」

とちぎ男女共同参画センター 所長 松村 誠

松村所長による「男女共同参画社会の現状と課題」の講義では、世界と日本の比較から男女共同参画の現状と課題への理解を深めました。

さらに、女性を取り巻く社会の現状と様々な課題への認識から、なぜ地域における女性活躍が必要なのかを考える場となりました。

## ➤ 講義「協働」～女性が拓く新たな可能性～

宇都宮大学 教授 陣内 雄次 氏

陣内雄次氏による「協働」の講義では、豊かな事例から、まちづくりには自分たちが当事者意識を持って行動して行くことが重要であることを学び、さらに、グループワークを交え、仲間と活発な意見交換を行いました。

- 【受講者の声】
- ・現状と課題について考える機会となりました。
  - ・データに基づいた説明で納得できました。
  - ・人づくり、協働に改めて気づかされました。
  - ・市町村で行われている事例など、とても参考になりました。



# 第1回 講座の様子



# 第2回 8月4日(土)

10:00~15:00

## ▶ 講義「女性活躍の重要性について」

～男女共に生き活きと活躍し、豊かに人生を生きられる  
社会に向けて～

栃木県名誉農業士 御子貝 荒江 氏

地域における農業の振興と農村社会における男女共同参画社会づくりに貢献した御子貝荒江氏から、女性の視点の重要性、意思決定の場に女性が参画することの重要性とその際の心構え、チャレンジすることの大切さなどを、自らの体験に基づいてお話しいただきました。



## ▶ グループ研究「身近な課題を解決するチカラをつける①」

(公財) とちぎ男女共同参画財団 主査 芳村 佳子 氏

芳村佳子氏は、身近な課題解決のためには、「『私のモヤモヤ(違和感)』にフタをしない。問題を仲間と共有する。女性全体の問題として声をあげ、改善することが大事である。」と述べ、それを実行していくのが、女性リーダーとしての役割である。と語りました。

受講生は、グループワークを通して「女性が抱える様々な困難を抱える企画」をスタートさせました。



- 【受講者の声】
- ・アンテナを張って、出るべき所に出向く。自分の耳で聞いて肌で確かめることの重要性を知りました。
  - ・「女は愛嬌でなく度胸」。チャレンジ精神を持ってやってみることが大切なんだ、と思いました。
  - ・グループワークがとても有意義でした。一人では解決出来ないことも、皆で話し合えばできる！と思えました。
  - ・様々な立場での考え方があり、視野を広げる一助となりました。

# 第2回 講座の様子



# 第3回 8月30日(木)～31日(金)

## ■ 県外研修 NWEC「男女共同参画推進フォーラム」参加

場所：独立行政法人国立女性教育会館（NWEC） 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

### ◆ 第1日目（8/30）

【シンポジウム】「新しい暮らしのカタチ～働き方×幸福度～」

パネリスト 阿部 裕志（株式会社巡の環代表取締役）  
正能（しょうのう） 茉優（株式会社ハピキラFACTORY代表取締役社長）  
コーディネーター 萩原 なつ子（立教大学大学院21世紀デザイン研究科教授・  
立教大学社会学部教授）

【ワークショップ1・パネル展示1】

会館提供ワークショップと全国から募集したワークショップやパネル展示

### ◆ 第2日目（8/31）

【ワークショップ2・パネル展示2】

会館提供ワークショップと全国から募集したワークショップやパネル展示

【特別講演】「すべての男女が活躍でき、働きやすく暮らしやすい社会を創る」

講師 国谷 裕子（東京藝術大学理事、キャスター）

【ワークショップ3・パネル展示3】

会館提供ワークショップと全国から募集したワークショップやパネル展示

- 【参加者の声】
- ・各県で取り組んでいる活動を見たり、知ることができてとても良い刺激になった。
  - ・女性目線だからできることがたくさんあることを、知ることができた。
  - ・働き方の多様性、ワーク・ライフ・バランスの大切さに気づきがありました。
  - ・選択したワークショップが、グループ研修の参考になった。





I'm 社会をカエルちゃん

# 第4回 9月8日(土)

10:00~15:00

## ▶ 講義「男女参画を進める統計の基礎知識と活用」

### 「課題解決のための統計の見つけ方と活用」

お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系

准教授 斎藤 悦子 氏

斎藤悦子氏による「統計」の講義では、優れた統計利用者となるために必要なチカラ、特に男女共同参画を進める上で必要となるジェンダー統計の基礎を学びました。

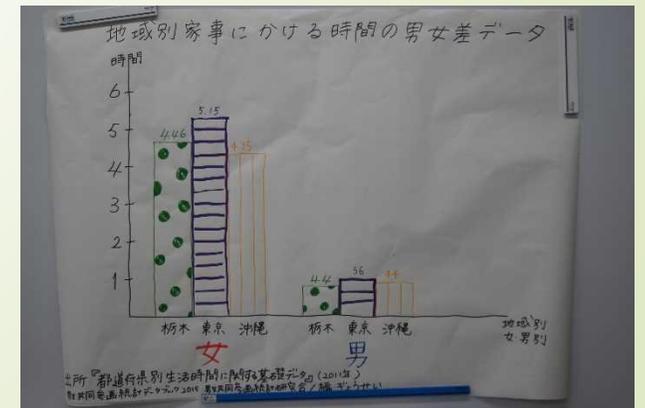
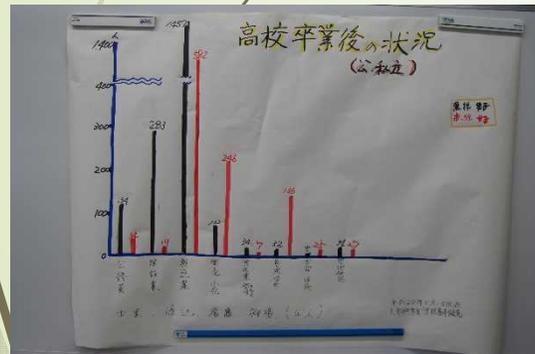
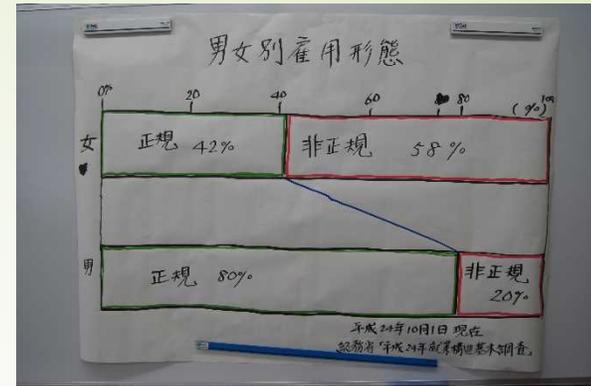
ジェンダー統計の理解には「男女の違いが、どのような社会や文化的な文脈の中にあるのか理解することが重要であること」、「ジェンダー統計はジェンダー問題を明らかにするための道具である」ということを話されました。

さらに、グループワークを交え、実際に統計データからジェンダー統計を見つけ出し、簡単なグラフ作成を行いました。

- 【参加者の声】
- ・バイアスなしでデータを読み解く重要性を知りました。
  - ・「人を納得させるには、データが必要だ」と感じ取ることができました。
  - ・正確に伝えられるような技術を身につけたいと思いました。
  - ・実際の演習を通して理解が深まりました。



# 第4回 講座の様子



# 第5回 10月6日(土) 10:00~15:00

## ➡ 講義・GW「女性リーダーとしてのコミュニケーション術」 ～受け止め方と伝え方～

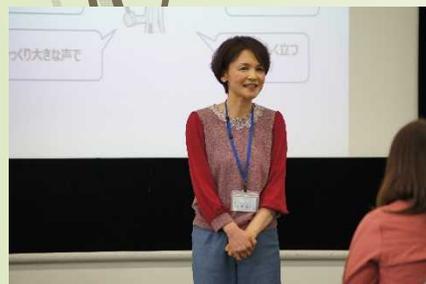
講師 有限会社フェードイン 代表取締役  
ワーク・ライフ・バランス・コンサルタント  
工藤 敬子 氏

工藤敬子氏による「コミュニケーション術」の講義では、自分の思いを相手にわかりやすく伝える手法を学ぶとともに、自分の意見を相手に共感してもらうためには、わかりやすく伝える表現力が必要であるため、一人ひとり発表しながら自己表現力を高めました。

- 【参加者の声】
- ・ワークショップを交えて、実践しながらだったので、分かりやすかった。
  - ・伝えたいこと、伝わることは、違うんだと理解できました。
  - ・プレゼンとても緊張しましたが、とても良い経験でした。
  - ・体験することにより、自分が納得できるものがありました。



# 第5回 講座の様子



# 第6回 10月27日(土) 10:00~16:00

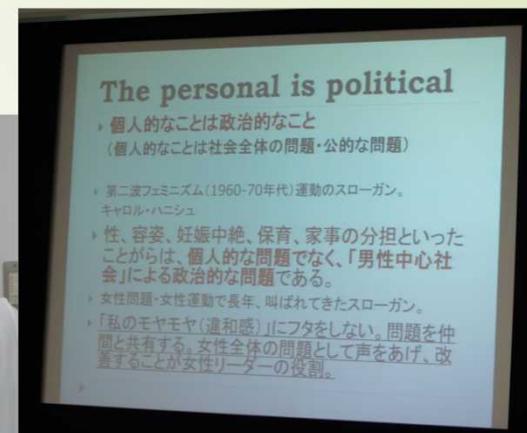
- ▶ グループ研究「身近な課題を解決するチカラをつける②」  
(公財)とちぎ男女共同参画財団 主査 芳村 佳子 氏

- ▶ グループ研究発表会

- ・子育て環境グループ 「子育て今昔物語」
- ・高齢者や障害者の福祉環境 「障がい者の社会参加と自立について」
- ・地域振興 「日本女性会議2018in金沢大会に参加して」
- ・ワーク・ライフ・バランス 「人生100歳時代をよりよく生きるために  
~“個”が輝きを追求する~」

- ▶ 閉講式

- ▶ 交流会



# 第6回 講座の様子

グループ研究を進めることにより、同じ立場の仲間とリーダーシップの取り方を学び、チームを活かす力（論理的思考、問題発見力、課題解決力、情報活用力、合意形成力、ファシリテーション）を身につけるために、第2回目の講座受講後から、グループ毎の自主活動で、発表に向けて準備を進めてきました。

各グループごとに課題を設定し、その課題を解決するために自分たちに何ができるのか、どんなアクションを起こすのか、意見を交わしてきました。第6回の講座では、その研究の成果を、市町担当者の前で発表しました。

## ▶ グループ研究発表会

・子育て環境グループ「子育て今昔物語」



・高齢者や障害者の福祉環境グループ  
「障がい者の社会参加と自立について」



・地域振興グループ 「日本女性会議2018in金沢大会に参加して」



・ワーク・ライフ・バランス  
「人生100歳時代をよりよく生きるために  
～“個”が輝きを追求する～」



「日本女性会議2019さの」  
皆さん、どうぞ参加してく  
ださいね！

ワーク・ライフ・バ  
ランス。自分で取  
り組めることから  
始めます！

『となりのグラン  
マ』頑張ります！

自分なりに頑張  
ります！

地域のボランティア活  
動に積極的に参加しま  
す！職場でもリーダー  
シップを発揮できるよ  
う頑張ります！

皆さんと一緒に少  
しでも役に立つ、  
黒子になるよう頑  
張ります！

子育て、仕事、地域振興、全て  
をひっくるめて愛する真岡市と  
一緒に成長していきます！

自分自身も仕入れ  
るだけでなく、ど  
んどんアウトプッ  
トしていきます。

「食」を通じて皆  
さんとの輪を作っ  
ていきます！

彩りのある人生を迎え  
られるよう努力してい  
きます！

皆さんからもらった力を、  
「日本女性会議2019さの」  
の成功に変えていきます！

ユニット結成！ボラン  
ティアや福祉のお祭り  
に参加します！

平成30年度 とちぎウーマン応援塾

## 発表会・交流会



## 【受講生の感想】 とちぎウーマン応援塾全体について

- ▶ この講座を受講して、他世代の方とも交流することができたり、グループワークでは、調査や資料を作成することができ、自分の成長につながったと思います。
- ▶ ひとりひとり個性が輝き、毎回笑顔で会え、充実した時間でした。
- ▶ グループ研究では、一方的な伝達に終わらず、学びを確かなものとすることができました。
- ▶ 応援塾に参加することにより、今後の目標に向け、改めて頑張りたいと思いました。



I'm 社会をカエルちゃん